

夏秋どり栽培向け四季成り性いちご品種「夏のしずく」

【1 成果の概要】

東北農業研究センターと本県を含む東北5県により共同育種された「夏のしずく」(「みやざきなつはるか」×06sAB-4e(「なつあかり」×「盛岡30号」)は、「なつあかり」や「夏の輝」に比べて収量性が高く、果実硬度に優れた品種です。主な品種特性は次のとおりです。

- (1) 草姿は立性ですが、草勢が強く、芽数が増えやすいため横に広がる大株になります。(表1)
- (2) 収量性に優れ、商品果収量は「なつあかり」より51%、「夏の輝」より35%多くなります。(表2)
- (3) 果実硬度は果実の頂点、赤道部ともに高く、収穫・調製時の作業性に優れます。(表3)

表1 生育特性

	草姿	草勢	草高 (cm)	芽数 (個)	ランナー 発生数(本)
夏のしずく	立性	強	33.5	4.2	14
なつあかり	中間	強	30.9	2.8	12
夏の輝	中間	中間	32.4	3.5	12

注1) 2018~2020年定植作(7月調査)の3か年平均。
ランナー発生数のみ2020年8月調査の値

表2 株あたり収量及び商品果規格内訳

品種	商品果収 量(g/株)	規格外 (g/株)	商品果率 (果重%)	商品果 1果重(g)
夏のしずく	609.6	271.8	69.2	11.4
なつあかり	394.6	197.7	66.6	12.4
夏の輝	435.6	323.1	57.4	11.3

注1) 2018~2020年定植作の3か年平均。

表3 果実特性

	果形	果皮色	果肉色	糖度 (Brix, %)	酸度 (クエン酸換算%)	頂点硬度 (gr/6mmφ)	赤道部硬度 (gr/6mmφ)
夏のしずく	円錐~ 長円錐	赤	淡赤	7.7	0.80	491.1	621.2
なつあかり	短円錐	赤	赤	8.6	0.75	425.0	443.9
夏の輝	短円錐~ ひし形	赤	赤	7.6	0.81	425.8	470.6

注1) 2018~2020年定植作の3か年平均。

【2 留意事項】

- (1) 秋期に果形が細長くなる場合があります。
- (2) 栽培方法は現在検討中ですが、大株になるため、株間は25~30cm以上とします。
- (3) 本品種の自家増殖を行う場合は、農研機構の許諾(無料)が必要です。



図1 果実外観(2020年8月調査)

注) 上から順に「夏のしずく」、「なつあかり」、
「夏の輝」